

「節分」豆まきで鬼退治！！

99名が恵方巻きを食す



系でんわ

【発行所】
グリーン丈六
広報委員会
徳島市丈六町
山根51番地



↑ 節分の豆まきの様子

1月17日(金)に当施設にて田岡病院の救急科に所属している上山医師を中心に田岡病院、きたじま田岡病院の看護師及び理学療法士、徳島大学医学部の5年生及び4年生の学生の皆様のご協力を頂き定期的に開催しているBLS研修会を実施致しました。



↑ 研修の受講者

Life Supportの略称で、心肺停止または呼吸停止に対する一次救命処置のことを指します。専門的な器具や薬品などを使う必要がなく、正しい知識と適切な処置の仕方さえ知っていれば誰でも行うことができます。一次救命処置を理解し、自身の安全を確保した上で、人工呼吸を含む心肺蘇生やAEDの操作をいつでも行うことができるよう、日々研鑽に励んでまいります。
(事務部 犬伏 卓也)

BLS研修を実施

EPAの職員も参加



↑ BLS研修の様子

鬼は外、福は内

2月3日(月)の昼食時に恵方巻きを召し上がって頂いた後、壁画前にて豆まきを行いました。職員が扮装した鬼をめぐり「鬼は外・福は内」と大きな声で力強く豆ま

豆まきを経験しました。



きをしました。今年度入社したEPAの職員3名も豆をぶつける行為に戸惑いながら初めての

豆まきは、古代中国から伝来した「追儺(ついな)」という行事に由来するそうです。平安時代の追儺では、方相氏と呼ばれる鬼払いの役人が先導し、桃の弓と葦の

矢で魔物を追い払っていました。庶民は「豆まき」として親しむようになっていったそうです。立春は昔から邪気が入りやすい季節と言われ、豆まきで鬼を払うことで邪気を払い、無病息災を願う

行事の一つです。今年もたくさんのご利用者様と豆まきを行い、多くの福を得ながら春を迎えることが出来そうです。
(介護部 羽方 誠)

通所だより

あつという間に1月も終わり、はや2月です。2月といえば「節分」でしょうか。今回利用者の皆さんにお花紙で梅の花と鬼、そしておかめの面の色塗りを行って頂きました。はみ出したり苦戦しながらも、とても楽しく綺麗に塗ることができて利用者様も皆大満足です。

また「絵馬」や今年の干支である「ねずみの塗り絵」も作りました。作品は3階のリハビリテーション室の入口手前の廊下壁面に飾っております。このスペースは季節毎に毎月作品が変わっていきますので、来設した際には是非一度お立ち寄りください。
(通所リハビリテーション 網本 康恵)



↑作成した「絵馬」



↑干支の「ねずみ」の塗り絵 (3階リハビリ室前)



↑梅の花と鬼・おかめの塗り絵 (1階エントランス)

うるう年

2020年は「うるう年」です。ね。2月は28日までですが、うるう年は29日までとなります。毎年あるわけではないですが、その場合、29日が誕生日の人の年齢はどつなるのでしょうか。少し調べてみました。

現在、世界の多くの国で「グレゴリオ暦」というものが使われています。別名「太陽暦」「新暦」とも呼ばれ、1582年にローマで作られ世界に広がりました。日本では明治5年(1872年)から採用されています。このグレゴリオ暦は地球が太陽の周りを回る周期を基準に作られており、その日数は365.2422日になっています。1年間が366日思っている方も多いと思いますが余分な時間があるのです。この余分な時間は、4年間で約0.96888日となり、ほぼ1日にあたります。そのため、4年に1度だけ1日増やして366日にすることで誤差を修正しているようです。※その他、詳細な規則があり、必ず4年に1度うるう年となるわけではなく、2月29日生まれの人は、2月29日生まれの人は



新入職員紹介



沖 馨 (看護師)

不慣れな事も多いですが、これまでの経験を活かし戦力となるよう努めて参りますのでご指導のほど宜しくお願い致します。

うるう年をとるか調べてみたところ「人が年をとるのは誕生日の前日」という事になります。うるう年の時は前日の28日に年をとると、平年は2月末日の28日に年をとるようになります。つまり、うるう年の2月29日出生の人でも毎年必ず28日に年をとるといいう事になります。年齢は他の人と同じように重ねていく事になりますね。
(事務部 犬伏 卓也)

2月	3日	節分、恵方巻
	5日	生花クラブ
	15日	すこやか倶楽部
3月	4日	生花クラブ
	7日	ひな祭り カラオケ大会
	21日	すこやか倶楽部

行事計画

↓当施設の介護職員と利用者様

